

連絡先:自動車交通局技術安全部審査課
 リコール対策室
 TEL:03-5253-8111 内線 42-353
 URL:http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日:平成 20年 6月 6日

リコール届出番号	2125	リコール開始日	平成 20年 6月 6日
届出者の氏名又は名称	株式会社 小松製作所 代表取締役社長 野路 國夫		問い合わせ先:品質保証本部 03-5561-2686
不適合の部位(部品名)	窓ガラス		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	前面ガラス又は側面ガラスに銘板(注意銘板等)を貼付したため道路運送車両の保安基準に適合していない。		
改善措置の内容	全車両、当該銘板を剥がし、当該銘板の内容を印刷した小冊子に変更する。		
不具合件数	0件	事故の有無	無し
発見の動機	国土交通省からの指示による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者:電話またはダイレクトメール等により連絡する。 ・自動車分解整備事業者:弊社の指定サービス工場に通知する。 ・対策完了車には、ステッカ(No.2125)をキャブ内側の後部窓左下に貼り付ける。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
小松	PW201A	PW20-1	PW201-1001~PW201-1406 (昭和 61 年 4 月 1 日~平成 4 年 8 月 27 日)	222 台	
	PW301A	PW30-1	PW301-1004~PW301-1771 (昭和 62 年 1 月 8 日~平成 6 年 3 月 29 日)	121 台	
	PW601	PW60-1	PW601-1501~PW601-1883 (昭和 55 年 8 月 18 日~平成 2 年 1 月 1 日)	172 台	
	PW60N1	PW60N-1	PW60N1-1585~PW60N1-1726 (昭和 56 年 10 月 31 日~昭和 60 年 10 月 22 日)	6 台	
	PW603	PW60-3	PW603-2003~PW603-6137 (昭和 60 年 10 月 28 日~平成 6 年 5 月 20 日)	496 台	
		PW60S-3	PW603-2088~PW603-2978 (昭和 61 年 5 月 10 日~平成 5 年 11 月 13 日)	37 台	
	PW100	PW100-1	PW100-1006~PW100-2919 (昭和 55 年 9 月 30 日~平成 3 年 2 月 4 日)	181 台	
	PW1003	PW100-3	PW1003-1213~PW1003-5532 (昭和 58 年 4 月 30 日~平成 15 年 11 月 29 日)	346 台	
PW1003A	PW100-3A	PW1003A-1872~PW1003A-3432 (昭和 61 年 4 月 29 日~平成 8 年 7 月 5 日)	448 台		
	PW100S-3	PW1003A-1670~PW1003A-5537 (昭和 60 年 6 月 1 日~平成 16 年 8 月 31 日)	195 台		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対象車の 台数	備考
小松	PW100N3	PW100N-3	PW100N3-1762～PW100N3-2496 (昭和61年3月31日～平成7年4月3日)	29台	
		PW100NS-3	PW100N3-1764～PW100N3-2496 (昭和61年1月31日～昭和62年2月26日)	3台	
	PW1501	PW150-1	PW1501-1002～PW1501-1526 (昭和59年6月8日～平成2年10月1日)	18台	
	PW2001	PW200-1	PW2001-10003～PW2001-10203 (昭和61年10月31日～平成15年12月18日)	120台	
小松	LW1601	LW160-1	LW1601-1001～LW1601-1060 (昭和57年9月1日～昭和60年10月31日)	21台	
	LW200L1	LW200L-1	LW200L1-1001～LW200L1-1147 (昭和58年12月1日～昭和61年6月30日)	65台	
	LW250L1	LW250L-1	LW250L1-1001～LW250L1-6117 (昭和60年1月6日～昭和62年10月31日)	115台	
小松 メック	L001	LW250M-2	L001-10001～L001-11041 (平成1年2月1日～平成6年1月28日)	350台	
	W008	WA200-1	W008-10033～W008-30973 (昭和59年12月30日～平成4年12月24日)	1137台	
	W002	WA300-1	W002-10001～W002-32408 (昭和59年8月31日～平成5年7月15日)	1148台	
	W001	WA350-1	W001-10001～W001-53279 (昭和59年10月31日～平成11年3月15日)	918台	
	W003	WA400-1	W003-10001～W003-30434 (昭和59年8月1日～平成3年6月27日)	473台	
	W004	WA450-1	W004-10004～W004-21138 (昭和60年6月3日～平成11年1月21日)	491台	
	W007	WA500-1	W007-10001～W007-21245 (昭和61年5月14日～平成8年7月4日)	369台	
	(計21型式)	(計24車種)	(製作期間の全体の範囲) (昭和55年8月18日～平成16年8月31日)	(計7,481台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。